



# 長洲中だより

校訓  
創健康  
造康実

第31号  
校長(好調)室だより  
発行 令和元年9月2日  
文責 校長 中山直幸

## 大分県長洲中との交流!



### 生徒会の学校紹介!

8月2日、大分県宇佐市立長洲中学校との交流会を本校で行いました。10年以上前から毎年夏休みに行われている恒例行事で、今回は本校での交流会の後、金魚と鯉の郷に移動し、中逸町長さんからもあいさつをいただき、金魚すくい体験など生徒会やPTA役員さん方との交流を深めることができました。(裏面参照)

## 「食育」研究推進校!



本年度から2年間「学校給食・食育」研究推進校として食育プログラムを10月から実施します。そのための事前指導や調査用紙記入のため、南九州大学の渡邊純子先生が7月18日に来校されました。1・2年生は、ここ最近の食事内容を思い出しながら、どのようなものをどれだけ食べたのか考えながら調査用紙に記入していました。これから生徒や保護者向けのアンケートも後で配付されるかと思えます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## あいさつ・返事 講習会!

いよいよ、夏休みが8月27日に明けました。元気な再スタートができないかと、玉名南倫理法人会の皆様7名に来校いただき、あいさつ講習会を実施しました。正しいあいさつや返事の仕方など丁寧に説明しながら模範となるあいさつを交えて説明していただきました。体育館は雨の音にも負けない大きなあいさつや返事で活気に満ちました。お忙しい中、わざわざおいでいただきありがとうございました。長洲中があいさつであふれる学校になればと期待します。



### 正しいあいさつの説明



### 渡邊純子教授による授業

## 基礎体力の向上をめざし!

早朝から、陸上選手以外の人も部活動の延長として、多くの生徒が陸上の練習に汗を流し頑張りました。この夏、しっかりと走り込みができた人は、基礎体力が向上したことは言うまでもありません。中体連陸上大会での活躍とともに、各部活動での今後の活躍も期待しています。



正しいあいさつを練習する生徒



陸上の練習の様子

# 長洲中同士 交流深める

## 長洲町と 宇佐市 金魚すくいなど楽しみ

玉名郡長洲町長洲中学校(中山直幸校長)と大分県宇佐市長洲にある同市長洲中学校(今永英俊校長)の2019年度交流会が2日、長洲町長洲中学校の金魚の館であった。生徒たちが金魚すくい体験などふれあい、互いのふるさとを理解した。



金魚すくいを体験する生徒たち

両校は全国で2校だけに交流を始め、相互訪問を長洲中学校として、08年度一続きしている。19年度は宇佐

市長洲中から生徒会役員ら9人と教職員、保護者合わせて17人が長洲町を訪れ、長洲町長洲中も生徒会役員ら7人に教職員、保護者を加えた15人が迎えた。校内での生徒会交流会、昼食を共にしてのグループ協議を行い、金魚の館へ移動。体験交流をした。

中逸博光町長が生徒らに歓迎のあいさつ。長洲町と宇佐市は相互防災協定を結び、水産振興の勉強会も一緒にするなど自治体同士の連携も深めているとして、

「皆さんにもっと長洲町を知ってもらい、さらに交流を深めたい」と述べた。

金魚すくい体験では悪戦苦闘する生徒が多かったが、ポイを巧みに使って何匹も続けてすくう宇佐市の強者も、「長洲町で行われている九州金魚すくい選手権大会に出てほしい」の声も聞かれた。3Dシアターも見て、お土産に金魚をもらい喜んでいった。

長洲町長洲中生徒会長の宮本真翔君(3年)は「交

流の機会を持ってうれしい。後輩たちもずっと続けてほしい」と、宇佐市長洲中生徒会長の林穂乃花さん(同)は「長洲町を知って、自分が住む地域の大切さにも気づいた」、副会長の永尾桜子さん(同)は「宇佐に帰ったら、長洲町を紹介したい」、書記の松原和歩さん(同)は「互いの特徴などをもっと知りたい」と話していた。

(高本明)

### 最高の努力とは？

「最高の努力は、一人になったときに行う努力！」夏休みの前に、全校集会で言った私の好きな言葉の一つです。自分自身が自由に使える時間を、どう有意義に使うか？自己管理能力が夏休みには求められます。計画的に勉強ができた人もいれば、そうでなかった人もいますかと思えます。

「明確な目標」と「強い意志」があれば、誰にでもできる努力と思えます。「なりたい自分」をめざし、まわりに流されず一人で努力できる力を身につけてください。

2019. 8. 6 有明新報

## 社会を明るくする運動で自転車検討委員会が発表！

7月20日に行われた長洲町を明るくする運動発表会で、昨年の自転車検討委員会での取組が発表されました。実行委員長の久村美幸さんが壇上に立ち、不審者対策の一つとして自転車検討委員会が立ち上がり、自転車通学の安全確保とともに、登下校時の見守りをPTA組織ぐるみで取り組んだことや、青色パトロールを実施したことが、安心して安全な町づくりにつながったという内容でした。

自転車通学検討委員会の皆様の努力と保護者の皆様の見守りで、今のところ不審者情報もなく、安全な自転車通学ができています。これまでのご尽力に敬意を表するとともに素晴らしい発表をしてくださった皆様に感謝します。ありがとうございました。



長洲中学校の発表の様子！